

## 「2015年も残すところ1か月となりました」

田丸 あけみ

皆さんにとって、2015年は、どの様な一年でしたか？乳幼児期の子どもを育てる日々は、嬉しい事や、楽しい事も、もちろんあると思いますが、それ以上に“大変”な事や“悩む”事の連続だったと思います。そんな大変な時期だからこそ、一人で抱えかまない様に、“子育て仲間”を作ってほしいと思っています。親だって一人の人間です。失敗することもあるし、悩む事もある、間違えることだってあるのです。落ち込んだ時や一人ではどうしようも無い時に、声をかけあいながら、大人同士が支え合い、助け合える関係があるのと、無いのとでは、気持が大きく違い、孤立を防ぐ事にも繋がっていくと私は思うのです。そして、そんな大人同士の関係を子ども達は見ながら、また、次の世代を生きてほしいと願うのです。

私たちが住んでいるこの国は一体どうなっていくのか？と、ニュースを見るたび、案じながら、悲しい気持ちになる事も多かった2015年でした。だからこそ、“自分は、どんな人間でありたいのか？”“どんなメッセージを子ども達に伝え続けたいのか？”私も大人の一人として自問自答し続ける事を止めてはいけないと思っています。

「ひとりみんなの為に、みんなはひとりの為に」人と人との繋がりを、これからも大切にしたいと願いながら2015年を終えたいと思います。そして、2016年は今年よりもさらに、人の心の中に、あたたかく柔らかな風がたくさん吹く一年になります様に…。来年もどうぞ、よろしくお願いします。

### 第2回祖父母交流会を行いました。

11月20日（金）に今年度2回目の祖父母交流会を行いました。当日は75名の祖父母の方の参加がありました。

泉州地域はもとより、遠い方では、兵庫県や新潟県、和歌山の串本からお越し頂きました。

今回の祖父母交流会では、先ず始めに、毎月行われているお誕生日会を祖父母の方に参観して頂き、その後は、各クラスに分かれて子ども達と一緒に取り組みを楽しんで頂きました。

祖父母の方から「普段、子ども達が園でどのように生活しているかよくわかった」（2歳児）「青空の下、数十年ぶりのドッチボールを孫と一緒に参加でき、楽しめた。」（5歳児）「日常の保育を詳しく教えて頂き（手遊び・体操）家でも参考にしたい」（0歳児）「子どもと先生が大変近くにいることを感じた」（3才児）「子育ては、まわりの大人が見守りながら育てていく。祖父母も大事にしてくれ、子育てに参加している私達の居場所をアトムの中で感じた」（5歳児）など、たくさんの感想を頂きました。

祖父母交流会は、“園で子ども達がどのように生活しているかを知ってもらう事”と“孫育てについて世代間交流を深める”という目的で年に2回行っています。

今回も、お忙しい中、多数の祖父母の方にご参加いただきありがとうございました。